

令和7年9月22日
地方創生推進部人権・男女共同参画課
商工部人材・働き方政策課

女性が望む柔軟な働き方を応援！女性に選ばれるまちへ テレワーク人材の育成と働く場の創出

長岡市は、ライフスタイルに合わせて場所や時間に捉われない柔軟な働き方ができる「テレワーク」を推進するため、このたび、「女性のための在宅ワーク入門&スキルアップセミナー」を開催します。セミナー後のフォローアップで参加者の就労につなげるとともに、これまで本市が進めてきた「長岡ワークモデル」やIT企業などのサテライトオフィス誘致、市内企業のテレワーク促進といった施策とも連動させて、女性の活躍の場の創出と企業の人材確保に努めてまいります。

これらの取り組みにより、不足する雇用市場に潜在的な労働力を誘導するとともに、女性の経済的自立を促し、誰もが長岡で“自分らしく”働けるよう、全力で応援していきます。

1 「女性のための在宅ワーク入門&スキルアップセミナー」初開催

柔軟な働き方に関心がある方や、働く意欲はあるが育児などさまざまな事情で就労が難しいと感じている方などを対象に、テレワークの「入門セミナー」と「スキルアップセミナー」を本市で初めて開催します（詳細は別紙のとおり）

セミナーを通して女性に多様な働き方を提案するとともに、修了後も就労につながるサポートを行うことで、経済的自立とテレワーク人材の育成につなげます。

(1) セミナーの内容と申し込み状況（9月19日現在）

- 入門セミナー…在宅ワークなど新しい働き方の提案など（34人／定員40人）
 - スキルアップセミナー…Zoomなど基礎スキルの習得など（26人／定員30人）
- ※ 定員を超える申し込みにも最大限対応していきます

(2) 就労につながるサポート

セミナー受講後も、希望者にはキャリアコンサルタントによる就労向けオンライン面談や、セミナー運営委託事業者による仕事提供などの支援を行います。

※ 事業者は、セミナー受講者の4人に1人を就労につなげた実績あり

(3) 働く女性のネットワークづくり

受講者がテレワーカーなどと交流する機会を提供し、継続的に就業のための実

践的な情報や、多彩なヒントを得られるネットワークづくりを推進します。

2 テレワークで働く場の創出

(1) 長岡ワークモデルの推進とサテライトオフィス誘致

本市は、令和3年から全国に先駆け、長岡で暮らしながら首都圏などの企業に完全テレワークで勤める働き方「長岡ワークモデル」を推進。その実践者である「NAGAOKA WORKER」122人（令和6年12月現在。うち4割が女性）、賛同企業・団体は74社に上ります。

また、首都圏などの企業が長岡市内にサテライトオフィスを開設する際の設備や雇用にかかる経費の一部を支援することで、テレワークができるIT企業などの誘致を進めており、「サテライトオフィス」33社が開設しています。

(2) 人材確保に向けたマッチングを促進

テレワークで働く場が創出される一方で、ITリテラシーやテレワークスキルを持つ人材の確保が難しい状況にあります。このたびのテレワークセミナーによる人材の掘り起こしに加え、今後、「NAGAOKA WORKER 協議会」からの独自求人情報の提供などにより、専門スキルを活かした女性の就労（正規雇用・フルタイム化）と企業の人材確保につなげます。

(3) 市内企業向けテレワーク促進セミナー

市では、柔軟な働き方への対応や人材確保といった面から、テレワーク導入を検討中、または導入後に課題を感じている市内企業を対象に、セミナーの開催を企画しています。本セミナーを通じて、企業が既存の業種や業態の働き方の枠を超えて、積極的にテレワーク業務を検討し挑戦していく機会とします。

- ・日時 令和8年2月までの間で2回、対面セミナーを実施
- ・内容 テレワークを取り入れた働き方や仕事の切り出し方、就業規則などの事例紹介、課題解決方法を考えるワークショップなど
(詳細は決まり次第、後日リリースします。)

問い合わせ：

女性のテレワーク人材の育成に関すること

人権・男女共同参画課 小林 電話0258-39-2746

テレワークで働く場の創出に関すること

人材・働き方政策課 星野 電話0258-39-2228